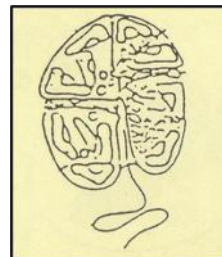


漁業者の皆様へ
防府市、周南市沿岸で魚類を斃死させる
カレニア ミキモトイが発生しています！

発 生 日	令和8年（2026年）8月3日（月）
発 生 海 域	防府市（継続）、 <u>周南市沿岸（拡大）</u>
赤 潮 構 成 種	カレニア ミキモトイ（ <i>Karenia mikimotoi</i> ） （好適水温：22～27℃、好適塩分：20～30psu）
着色海域の色	暗褐色

大きさ：25～35 μ m×23～33 μ m

調 査 結 果		
主な観測場所	細胞数	備 考（調査日時、水深）
宇部沖合	2 個/ml	8月3日 水深 0.0m
三田尻沖	107 個/ml	8月3日 水深 B-1m
戸田沖	3 個/ml	8月3日 水深 B-1m
新南陽沖	9 個/ml	8月3日 水深 B-1m
蛇島東	302 個/ml	8月3日 水深 5.0 m
徳山湾南部	21 個/ml	8月3日 水深 B-1m
徳山湾口	3 個/ml	8月3日 水深 0.0 m
笠戸湾	22 個/ml	8月3日 水深 B-1m

【赤潮注意報：100 個/ml 以上、赤潮警報（魚類斃死目安）：5,000 個/ml】

※B-1：底層 1 m地点を調査

特 記 事 項

- 本種は過去、**本県で最も大きな漁業被害が発生**したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、**海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります**ので、十分に注意して下さい。
- また、**室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認**されています。

留 意 事 項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活け $\times$ 出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。

- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等を行わず（被害数量等の確認が必要のため）、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。

→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>